

不妊に悩む方への特定治療支援事業の実施医療機関(採卵・胚移植を行う医療機関)における情報提供様式(必須記載)

		長野市民病院		JA長野厚生連南長野医療センター 篠ノ井総合病院		吉澤産婦人科医院	
配置人員	産婦人科専門医	4名		8名		1名	
	うち、生殖医療専門医	0名		0名		0名	
	泌尿器科専門医	0名		3名		0名	
	うち、生殖医療専門医	0名		0名		0名	
	看護師	6名		61名		3名	
	胚培養士／エンブリオロジスト	3名		3名		4名	
	コーディネーター	1名		0名		0名	
	カウンセラー	1名		2名		0名	
治療内容	治療の種類	年間実施件数 (2020年)	費用	年間実施件数 (2020年)	費用	年間実施件数 (2020年)	費用
	人工授精	171件	9,000円	544件	15,400円	935件	12,000円
	体外受精＋新鮮胚移植	15件 ※1	250,000～300,000円	349件	209,000～319,000円	0件 ※2	350,000円 ※3
	凍結融解胚移植	167件	125,000円	197件	44,000円	238件	148,500円
	顕微授精	83件	50,000～100,000円	92件	352,000円	67件	55,000円
	精巣内精子回収術	—	—	2件	242,000円	—	—
	(参考)採卵件数	133件	—	351件	—	112件	—

※1 基本的には、凍結胚移植を行っている。ただし、患者さんの背景により新鮮胚移植を実施することがある。

※2 採卵後は胚盤胞全胚凍結を基本方針にしているため体外受精＋新鮮胚移植の組み合わせでは実施していない。参考として、採卵件数112件のうち体外受精件数1

※3 参考として、採卵＋体外受精＋受精卵凍結を行った場合の費用を掲載

		長野市民病院		JA長野厚生連南長野医療センター 篠ノ井総合病院		吉澤産婦人科医院		
実施事項	自医療機関の不妊治療の結果による妊娠に関して、公益社団法人日本産科婦人科学会における個別調査票(治療から妊娠まで及び妊娠から出産後まで)への登録を行っている。	はい		はい		はい		
	自医療機関で分娩を取り扱わない場合には、妊娠した患者を紹介し、妊娠から出産に至る全ての経過について報告を受ける等、分娩を取り扱う他の医療機関と適切な連携をとっている。(自医療機関で分娩を取り扱っている場合は回答不)	はい		はい		はい		
	医療安全管理体制が確保されている							
	①医療に係る安全管理のための指針を整備し、医療機関内に掲げている。	はい		はい		はい		
	②医療に係る安全管理のための委員会を設置し、安全管理の現状を把握している。	はい		はい		はい		
	③医療に係る安全管理のための職員研修を定期的実施している。	はい		はい		はい		
	④医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策を講じている。	はい		はい		はい		
	⑤自医療機関において保存されている配偶子、受精卵の保存管理及び記録を安全管理の観点から適切に行っている。	はい		はい		はい		
	⑥体外での配偶子・受精卵の操作に当たっては、安全確保の観点から必ずダブルチェックを行う体制を構築しており、ダブルチェックは、実施責任者の監督下に、医師・看護師・胚培養士／エンブリオロジストのいずれかの職種の職員2名以上で行っている。	はい		はい		はい		
	倫理委員会を設置している。 ※委員構成等については、公益社団法人日本産科婦人科学会の会告「生殖補助医療実施医療機関の登録と報告に関する見解」に準ずる。	はい		はい		はい		
	公益財団法人日本医療機能評価機構の実施する医療事故情報収集等事業に登録・参加している。	はい		はい		はい		
	不妊治療にかかる記録については、保存期間を20年以上としている。	はい		はい		はい		
里親・特別養子縁組制度の普及啓発等や関係者との連携を実施している。	はい		はい		はい			